Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

2017年3月期
決算説明資料

2017年6月7日

日本空調サービス株式会社

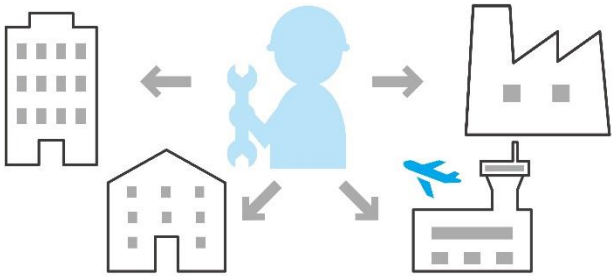
東証1部・名証1部：4658

き れ い に し よ う 、 日 本 の 空 を 。

会社情報

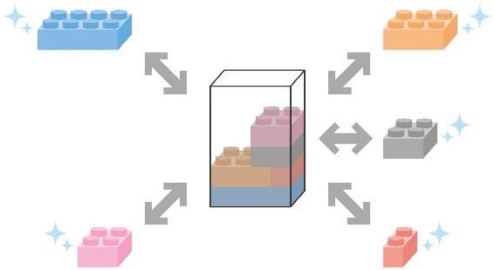
会社概要、市場データ、ビジネスモデル
受託施設、営業拠点網、従業員数、トピックス

PM(保守)
Preventive Maintenance



FM(保守・管理)
Facility Management

RAC(設計・施工)
Reform and Construction



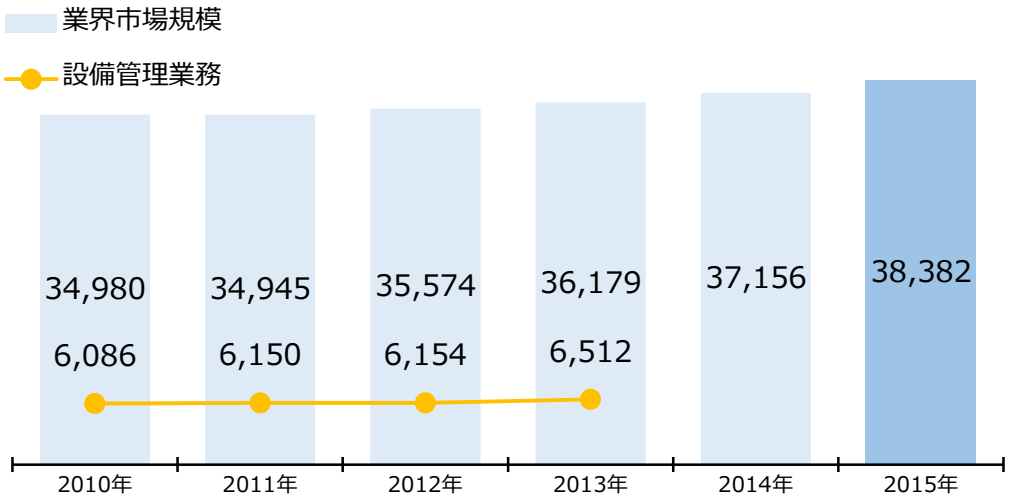
会社概要 & 市場データ

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

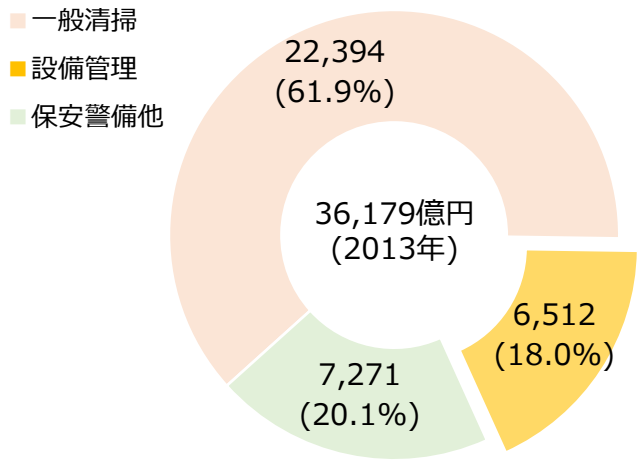
●会社概要

社　名	日本空調サービス株式会社
設　立	1964年(昭和39年)4月28日
本　社	愛知県名古屋市名東区 照が丘239番2
資本金	1,139百万円
決算期	3月
事業内容	総合建物設備 メンテナンスサービス業
連結売上高 (2017年3月期)	431億円
連結従業員数 (2017年3月31日現在)	2,914名 (うち平均臨時雇用人員 1,101名)
連結拠点数 (2017年5月12日現在)	国内91拠点　海外9拠点

●ビルメンテナンス業界市場規模　(億円)



●業種内容別売上構成　(億円)



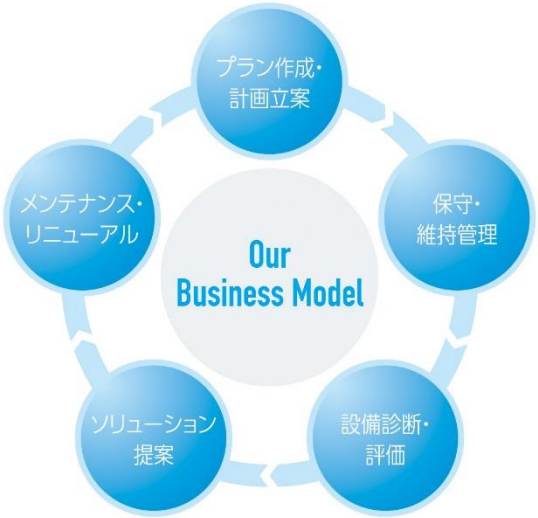
ビルメンテナンス業界
同業他社売上高(2016年度)
A社：2,947億円
B社：924億円
当社：431億円
C社：322億円
D社：181億円

※売上高は各社公表の2016年度の数値です。

※全国ビルメンテナンス協会「歴年の業界の総売上げ」、「歴年の実態調査の概況」の推計値より計算しております。

ビジネスモデル & 受託施設

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.



PM(保守)
確かな技術で"万が一"を未然に防ぐ高品質メンテナンス。年間を通じて計画的に行う保守メンテナンスを中心に、突発的な不具合等に対応するスポットメンテナンスも実施。

FM(保守・管理)
建物の設備システムを順調に効率よく稼動させるため、メンテナンスサービスと日常の維持管理を合理的に組み合わせたファシリティ・マネジメント。建物に常駐し、24時間365日体制で維持管理業務を行う。

RAC(設計・施工)
既設設備のリニューアル工事を中心に、メンテナンスサービスで培ったノウハウを活かし、蓄積されたデータや設備の特徴に基づき、お客様が求める条件に合った適切な提案・施工を行う。

売上高比率

PM:4

FM:3

RAC:3

製造工場等
製品に影響を及ぼさない環境づくり

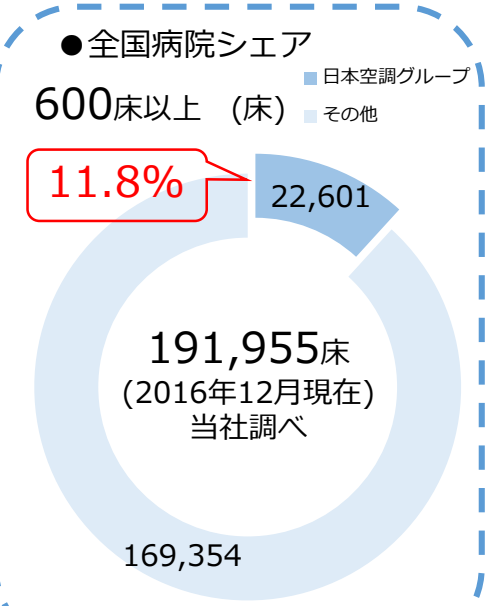
病院及び研究施設
院内感染の防止や手術室の無菌化等

特殊建築物
大規模空間の管理や、人・生物・製品にとって快適な環境づくり

オフィスビル
適切な温湿度管理

●全国病院シェア

600床以上　(床)



●受託施設ターゲット

特殊な空間を有する施設に傾注
- 病院及び研究施設
  (特に大型病院)
- 製造工場等
  (特に医薬品や飲料関連)
- 特殊建築物
  (大規模空間を有する施設)

⇒維持管理に高度な技術力を必要とする施設

オフィスビルは相対的に減少する見込み
- オフィスビル
  (メンテナンスフリー化が進む)

⇒維持管理に高度な技術力を必要としない施設

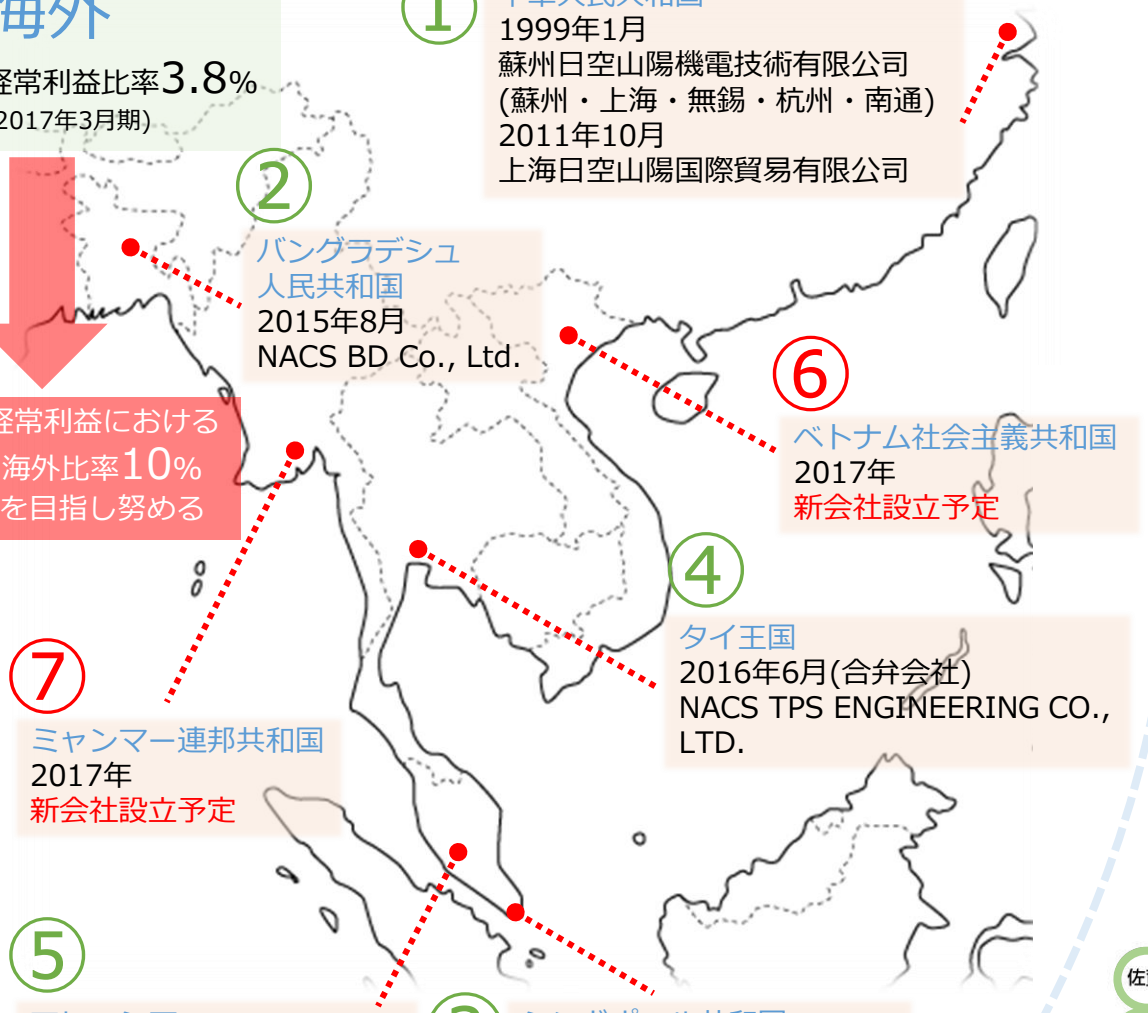
営業拠点網

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

海外

経常利益比率3.8%
(2017年3月期)

経常利益における
海外比率10%
を目指し努める



① 中華人民共和国
1999年1月
蘇州日空山陽機電技術有限公司
(蘇州・上海・無錫・杭州・南通)
2011年10月
上海日空山陽国際貿易有限公司

② バングラデシュ人民共和国
2015年8月
NACS BD Co., Ltd.

③ シンガポール共和国
2015年11月(子会社化)
Evar Air-conditioning & Engineering Pte Ltd
2016年3月
NACS Singapore Pte. Ltd.

④ タイ王国
2016年6月(合弁会社)
NACS TPS ENGINEERING CO., LTD.

⑤ マレーシア
2017年3月(出資)
NIPPON KUCHO SERVICES (M) SDN. BHD.

⑥ ベトナム社会主義共和国
2017年
新会社設立予定

⑦ ミャンマー連邦共和国
2017年
新会社設立予定

日本空調サービス㈱
本社・支店・営業所：54拠点
グループ会社
国内9社：37拠点
海外7社：9拠点（5ヵ国）

※拠点情報につきましては、2017年5月12日現在で表示しております。

45/47
都道府県進出

2018年3月期中に
鳥取・高知へ進出予定

国内

経常利益比率96.2%
(2017年3月期)

従業員数 & トピックス

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

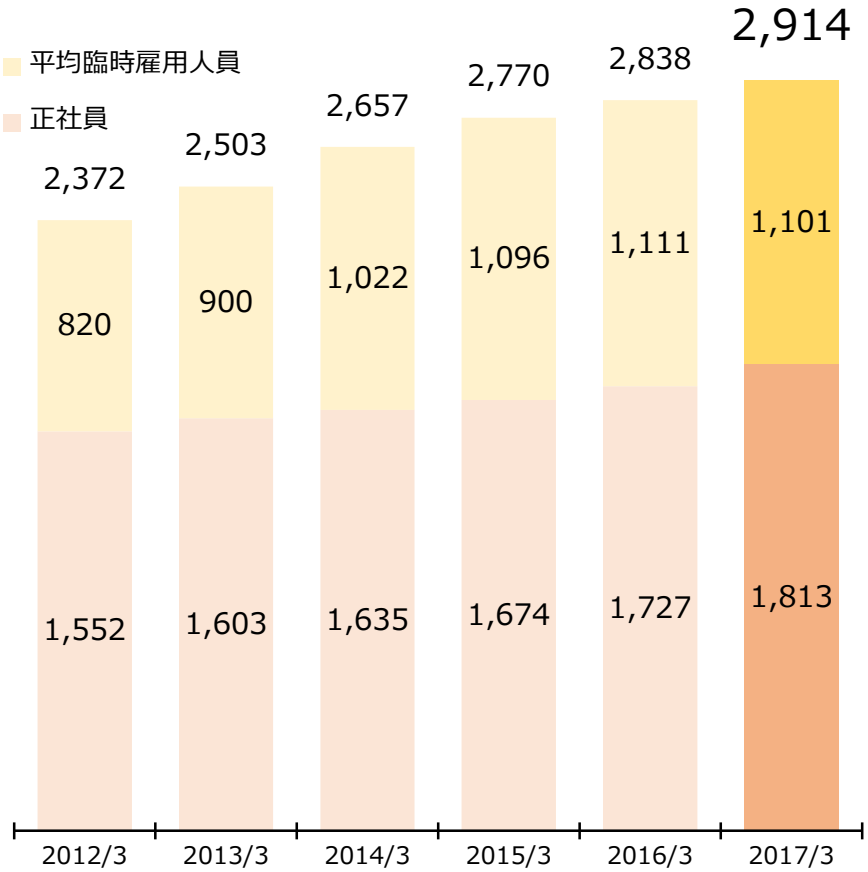
●連結従業員数　(名)

・平均年齢：38.6歳

・平均年収：575万円

・公的資格：6,907件保有

従業員数2,914名
(前期末比76名増)



●2017年3月期・2018年3月期トピックス

①国内拠点拡充＆効率化

・2016年4月に当社大阪支店奈良営業所、東京支店沖縄営業所を開設

・2016年4月に㈱日本空調三重を吸収合併により当社支店化(現：当社三重支店)

・2016年4月に㈱日本空調東北が函館営業所を開設

・2016年7月より当社名古屋支店が太陽光発電所を稼動
⇒愛知県内：新城(0.5MW)
※富山県内5ヵ所+愛知県内1ヵ所=計6ヵ所(約7MW)

・2016年9月に日本空調四国㈱が新居浜営業所を開設

・2017年4月に東日本空調管理㈱を吸収合併により事業統合

②海外拠点拡充

・2016年6月にタイにNACS TPS ENGINEERING CO., LTD.(合弁会社)を設立(現：持分法適用会社)

・2017年3月にマレーシアのNIPPON KUCHO SERVICES (M) SDN. BHD.に出資(現：連結子会社)

・2017年にベトナム、ミャンマーに新会社設立予定

③株式分割

・2016年4月に普通株式1株につき2株の株式分割を実施

※平均年齢、平均年収及び公的資格保有件数については、日本空調サービス株式会社の2017年3月31日現在の数値となります。

業績ハイライト

(累計期間)
2016年4月～2017年3月

前期比
+1.3%

売上高
431億円

前期比
+3.1%

営業利益
23.9億円

前期比
+4.4%

経常利益
24.8億円

前期比
+63.0%

親会社株主に帰属する
当期純利益
14.9億円

※増減率については、2016年3月期比の数値となります。

業績ハイライト①

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

(百万円)

連結 (累計期間)	2015年3月期			2016年3月期			**2017年3月期**			
	金額	売上高比率	前年同期比増減率	金額	売上高比率	前年同期比増減率	**金額**	**売上高比率**	**前年同期比増減率**	
売上高	41,275	100.0%	3.5%	42,579	100.0%	3.2%	**43,143**	**100.0%**	**1.3%**	
メンテナンスサービス売上高	29,528	71.5%	5.2%	30,396	71.4%	2.9%	**30,695**	**71.1%**	**1.0%**	①
リニューアル工事完成工事高	11,746	28.5%	-0.4%	12,183	28.6%	3.7%	**12,448**	**28.9%**	**2.2%**	②
売上総利益	6,983	16.9%	9.8%	7,465	17.5%	6.9%	**7,806**	**18.1%**	**4.6%**	③
販売費及び一般管理費	4,839	11.7%	7.8%	5,142	12.1%	6.3%	**5,411**	**12.5%**	**5.2%**	④
営業利益	2,144	5.2%	14.7%	2,323	5.5%	8.4%	**2,394**	**5.6%**	**3.1%**	⑤
経常利益	2,215	5.4%	15.0%	2,378	5.6%	7.4%	**2,482**	**5.8%**	**4.4%**	⑤
親会社株主に帰属する当期純利益	1,187	2.9%	7.9%	918	2.2%	-22.6%	**1,497**	**3.5%**	**63.0%**	⑥

①メンテナンスサービス売上高は病院及び研究施設の保守・管理の増加等により増加

②リニューアル工事完成工事高は製造工場等の改修工事の増加等により増加

③売上総利益は不採算現場の利益改善努力等により増加

④販管費は人件費の増加や支店社屋改修費用の発生等により増加

⑤営業利益及び経常利益は販管費の増加があったものの売上高及び売上総利益の増加により増加

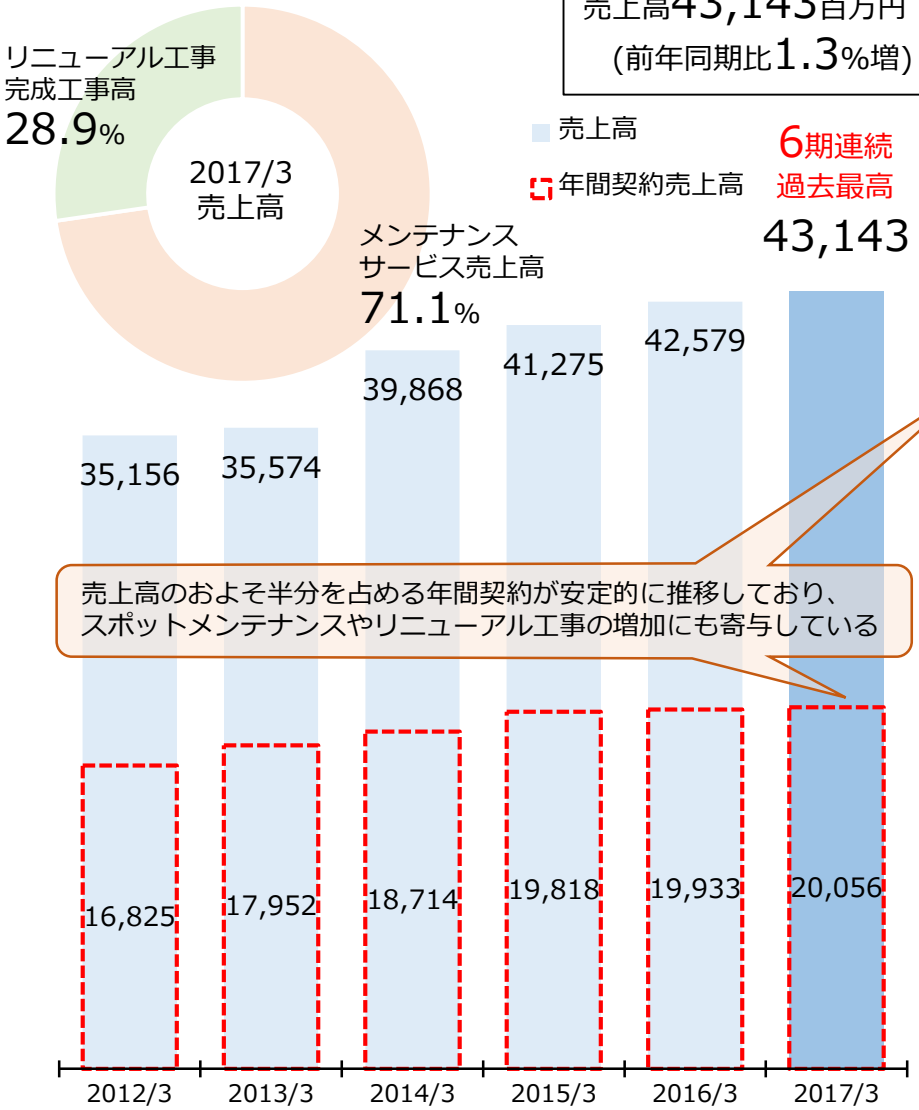
⑥親会社株主に帰属する当期純利益は前期に計上した子会社における退職給付引当金の見積り方法変更による特別損失582百万円の影響がなくなったこと等により増加

※2011年3月期より、セグメントを単一としておりますが、ここでは種類別として表示しております。

業績ハイライト②

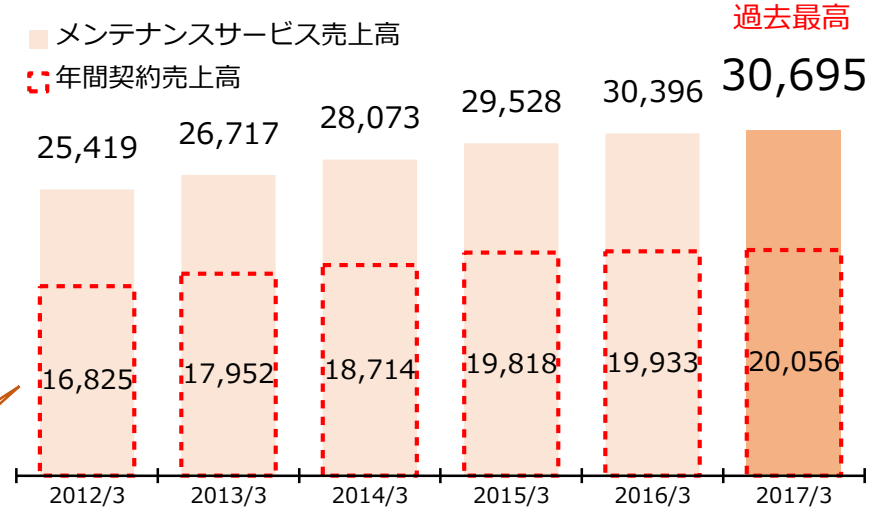
Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

●連結売上高　(百万円)

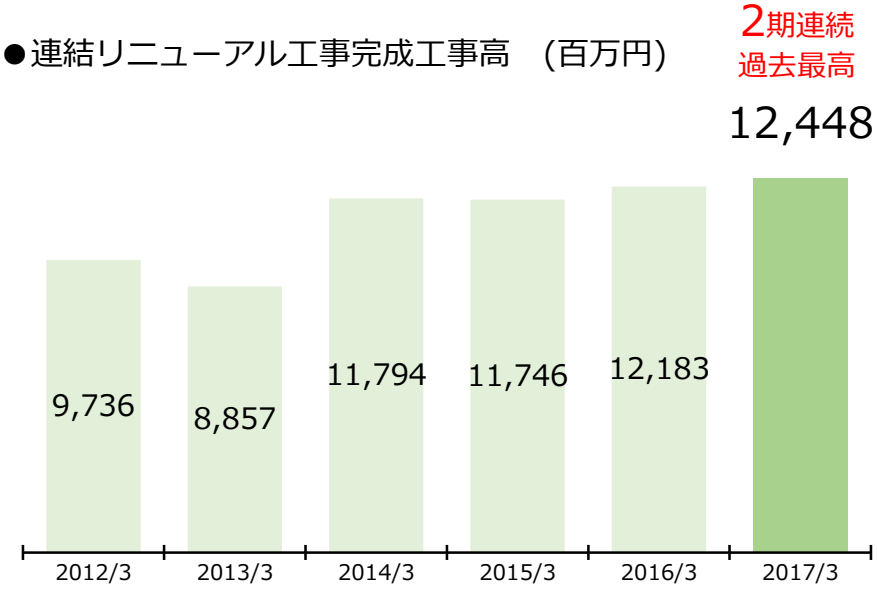


売上高のおよそ半分を占める年間契約が安定的に推移しており、
スポットメンテナンスやリニューアル工事の増加にも寄与している

●連結メンテナンスサービス売上高　(百万円)



●連結リニューアル工事完成工事高　(百万円)



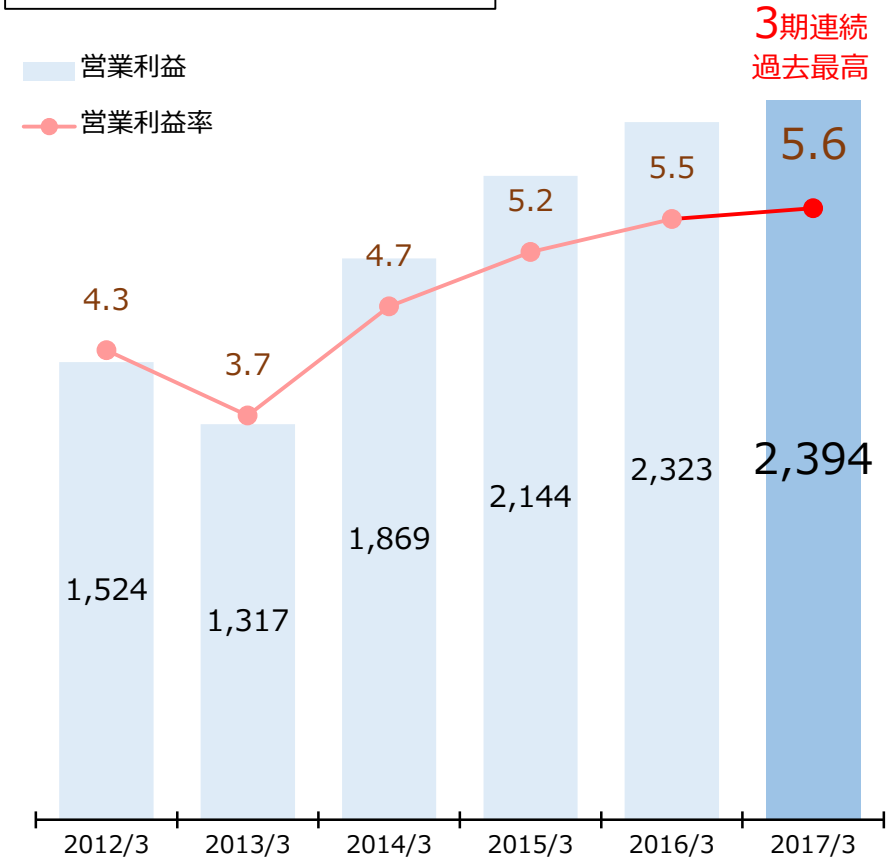
※2011年3月期より、セグメントを単一としておりますが、ここでは種類別として表示しております。

業績ハイライト③

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

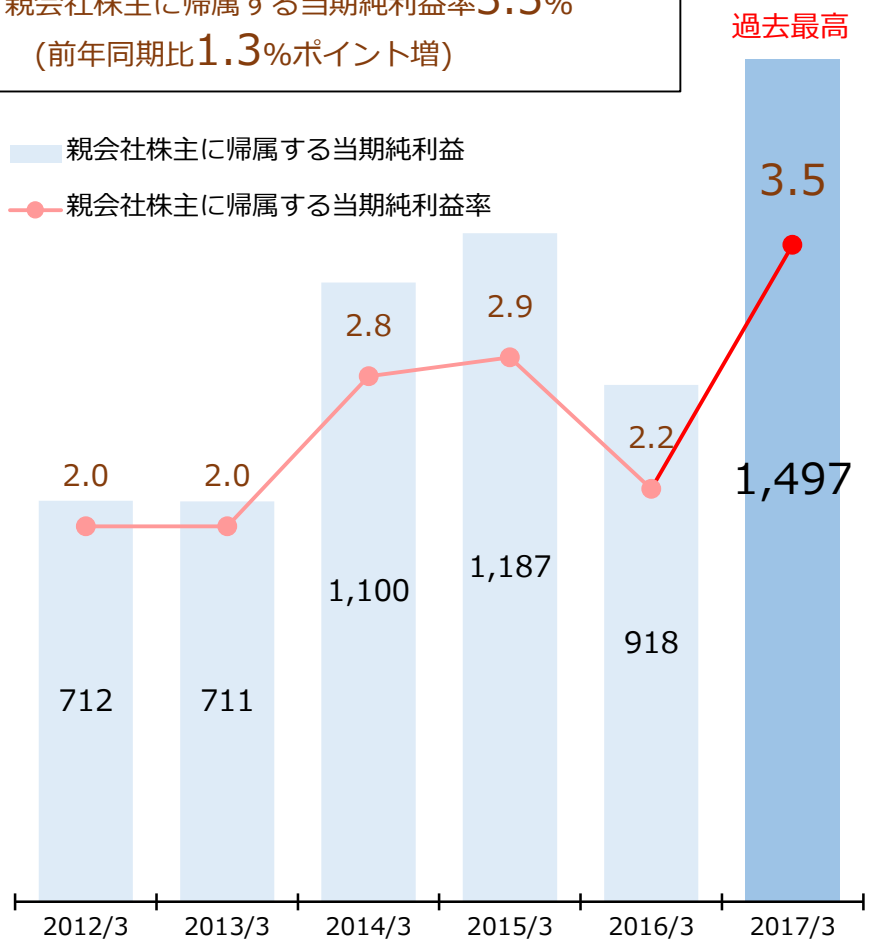
●連結営業利益　(百万円、%)

営業利益2,394百万円
(前年同期比3.1%増)
営業利益率5.6%
(前年同期比0.1%ポイント増)



●連結親会社株主に帰属する当期純利益　(百万円、%)

親会社株主に帰属する当期純利益1,497百万円
(前年同期比63.0%増)
親会社株主に帰属する当期純利益率3.5%
(前年同期比1.3%ポイント増)

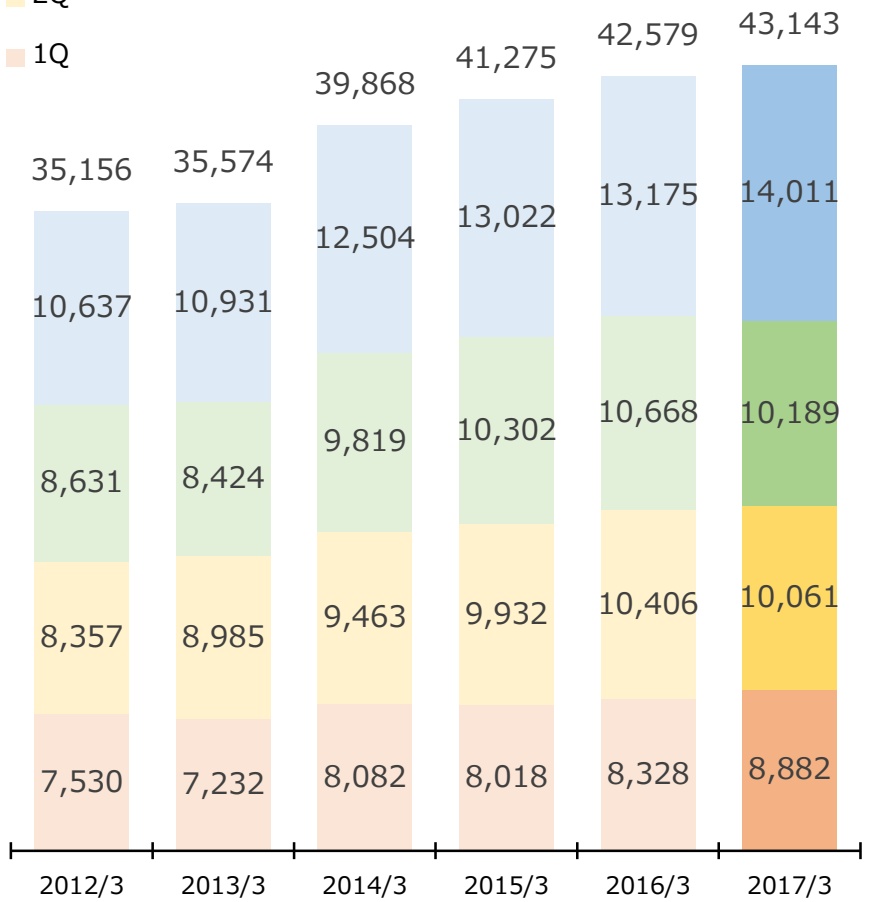


業績ハイライト④

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

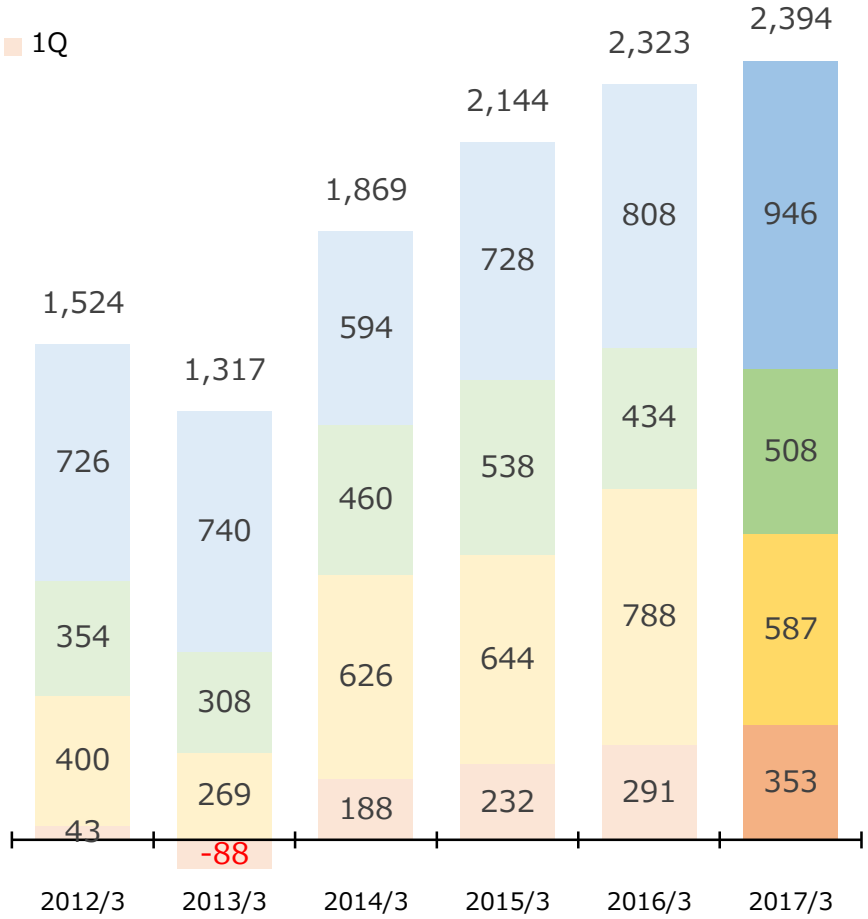
●四半期別売上高　(百万円)

・売上高は四半期毎に漸増していく傾向がある
・売上高全体のおよそ半分を占める年間契約は概ね毎月均等に計上されるが、スポットメンテナンス及びリニューアル工事は4Qに集中する傾向がある



●四半期別営業利益　(百万円)

・営業利益はスポットメンテナンス及びリニューアル工事の売上高が集中する傾向のある4Qに増加している
・毎期の売上原価発生のタイミングが均等ではないため、四半期毎の営業利益の変動幅も大きくなる



※2013年3月期につきましては、第2四半期の実質営業利益は357百万円ですが、第1四半期が-88百万円のため、グラフ上では269百万円としております。

2018年3月期業績見通し

2017年4月～2018年3月

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前期比 +2.0%	前期比 +0.2%	前期比 +0.7%	前期比 +0.1%
440億円	24.0億円	25.0億円	15.0億円

※増減率については、2017年3月期比の数値となります。

業績見通し

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

（百万円）

連結 (累計期間)	2016年3月期			2017年3月期			**2018年3月期(予想)**			
	金額	売上高比率	前年同期比増減率	金額	売上高比率	前年同期比増減率	**金額**	**売上高比率**	**前年同期比増減率**	
売上高	42,579	100.0%	3.2%	43,143	100.0%	1.3%	**44,000**	**100.0%**	**2.0%**	
メンテナンスサービス売上高	30,396	71.4%	2.9%	30,695	71.1%	1.0%	**31,500**	**71.6%**	**2.6%**	①
リニューアル工事完成工事高	12,183	28.6%	3.7%	12,448	28.9%	2.2%	**12,500**	**28.4%**	**0.4%**	②
売上総利益	7,465	17.5%	6.9%	7,806	18.1%	4.6%	**7,970**	**18.1%**	**2.1%**	③
販売費及び一般管理費	5,142	12.1%	6.3%	5,411	12.5%	5.2%	**5,570**	**12.7%**	**2.9%**	④
営業利益	2,323	5.5%	8.4%	2,394	5.6%	3.1%	**2,400**	**5.5%**	**0.2%**	⑤
経常利益	2,378	5.6%	7.4%	2,482	5.8%	4.4%	**2,500**	**5.7%**	**0.7%**	⑤
親会社株主に帰属する当期純利益	918	2.2%	-22.6%	1,497	3.5%	63.0%	**1,500**	**3.4%**	**0.1%**	⑥

①メンテナンスサービス売上高は特殊な環境を有する施設への傾注の継続等により増加の予想

②リニューアル工事完成工事高は太陽光パネル設置業務の一巡等により微増の予想

③売上総利益は不採算現場の利益改善努力等により増加の予想

④販管費は海外展開関連費用の発生等により増加の予想

⑤営業利益及び経常利益は売上高及び売上総利益の増加があるものの販管費の増加もあり微増の予想

⑥親会社株主に帰属する当期純利益は営業利益の増加等により微増の予想

※2011年3月期より、セグメントを単一としておりますが、ここでは種類別として表示しております。

2016中期3ヵ年経営計画

2016年4月～2019年3月

2016中期3ヵ年
経営計画にて
新規策定

2013中期5ヵ年
経営計画からの
継続目標

数値目標

配当性向

特殊な環境
を有する
施設の
売上比率

拠点網展開

※数値目標は2019年3月期まで、配当性向、特殊な環境を有する施設の売上比率及び拠点網展開は2018年3月期までの達成を目指しております。

2016中期3ヵ年経営計画①

2019年3月期までの目標

2017年3月期 売上高 431億円

連結売上高480億円・営業利益25億円・経常利益26億円・当期純利益※16億円

※親会社株主に帰属する当期純利益

2017年3月期 42円77銭

1株当たり当期純利益45円※

※2016年4月1日付で普通株式１株につき２株の株式分割を行ったことによる調整をしております。

2018年3月期までの目標

2017年3月期 51.4%

連結配当性向50%

達成

2017年3月期 72.5%

特殊な環境を有する施設の売上比率75%以上

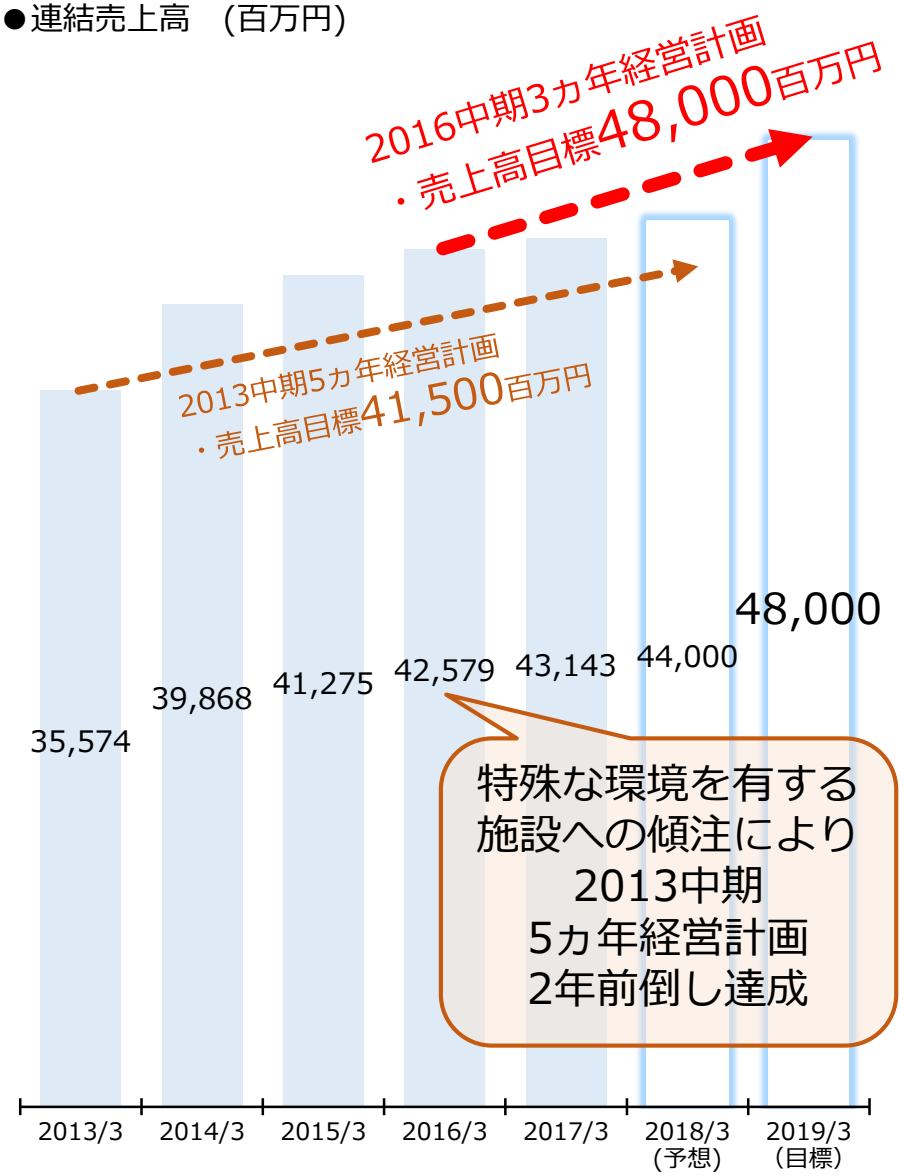
2017年3月末現在 残り2県

全都道府県に営業拠点網展開

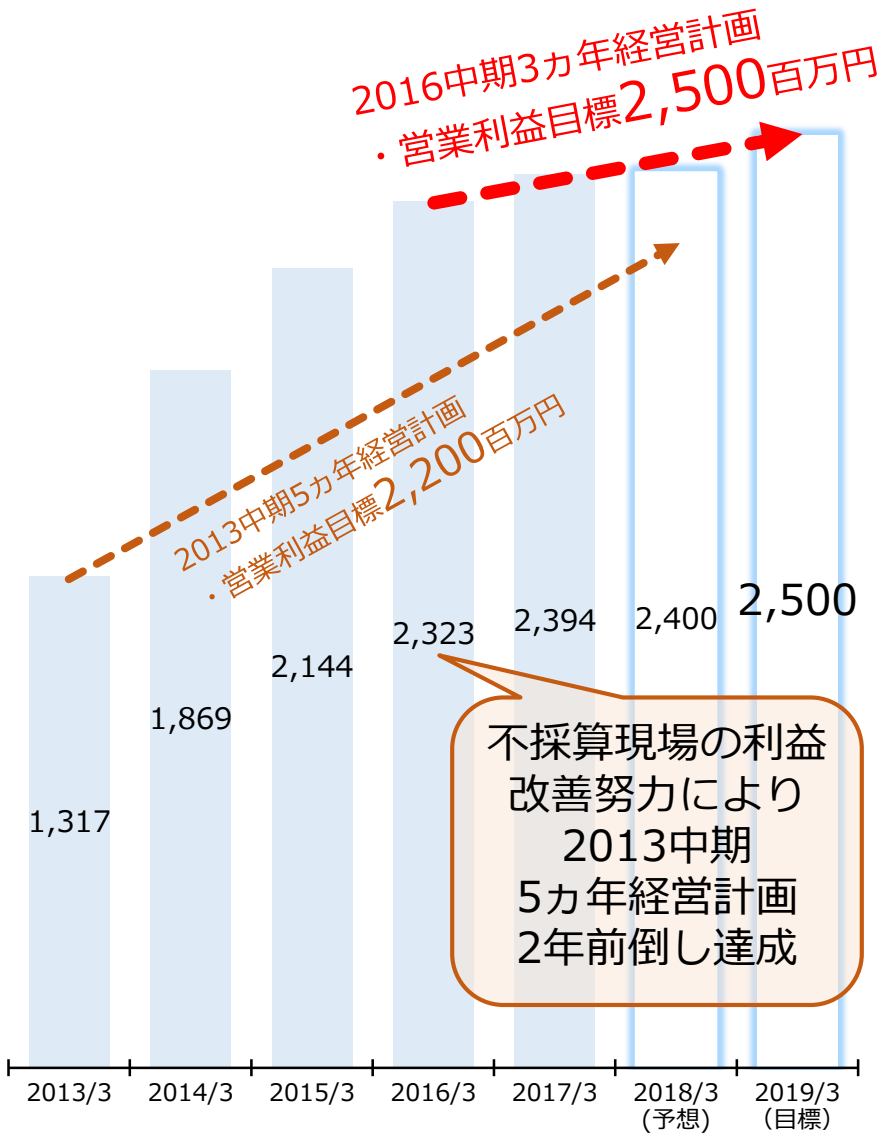
2016中期3ヵ年経営計画②

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

●連結売上高　(百万円)



●連結営業利益　(百万円)



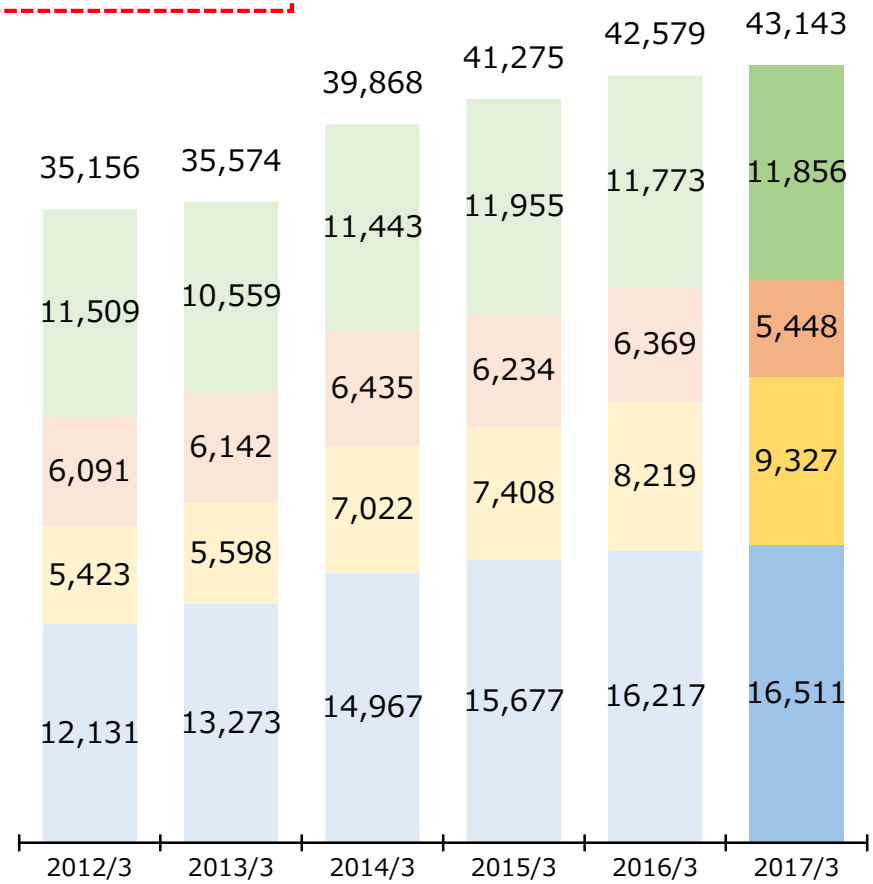
2016中期3ヵ年経営計画③

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

●連結受託施設別売上高　(百万円)

オフィスビル
特殊建築物
製造工場等
病院及び研究施設

特殊な環境を有する施設
(特に病院及び研究施設、製造工場等)
の堅調な推移により、
売上高は6期連続過去最高を更新

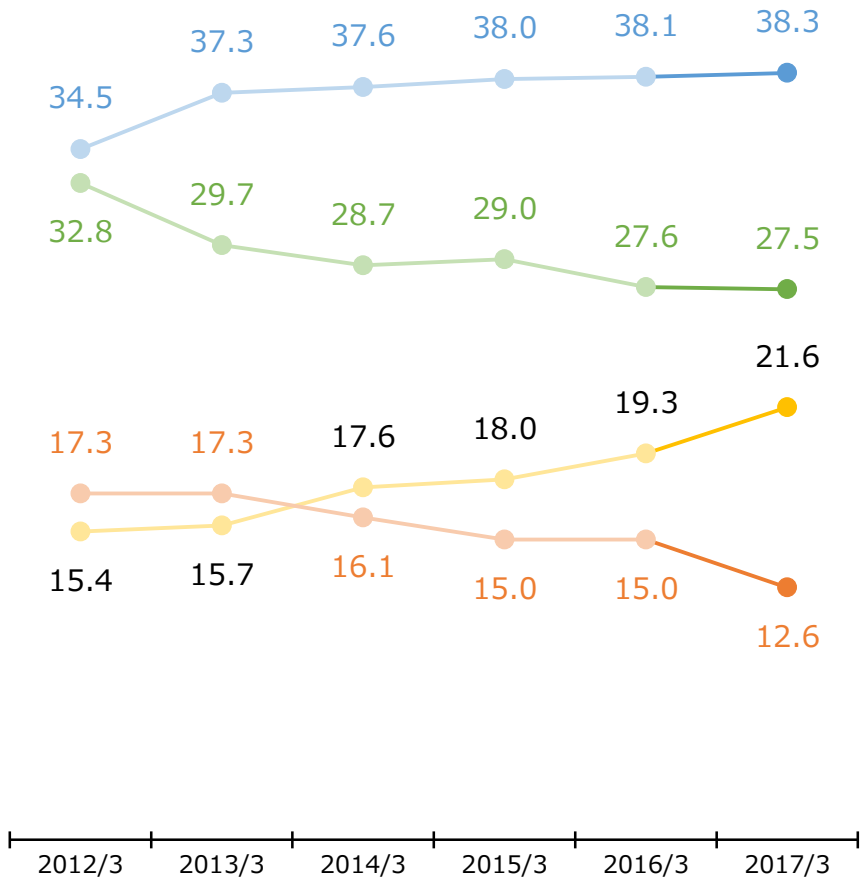


●連結受託施設別売上高比率　(%)

病院及び研究施設
製造工場等
特殊建築物
オフィスビル

2018年3月期までに特殊な環境を有する施設の売上比率75%以上を目指す

※2017年3月期現在72.5%



株式情報

2017年3月31日現在

+16円24銭

1株当たり
当期純利益
42円77銭

+24.0億円

時価総額
234億円

+0.81%ポイント

配当利回り
3.28%

+1,152名

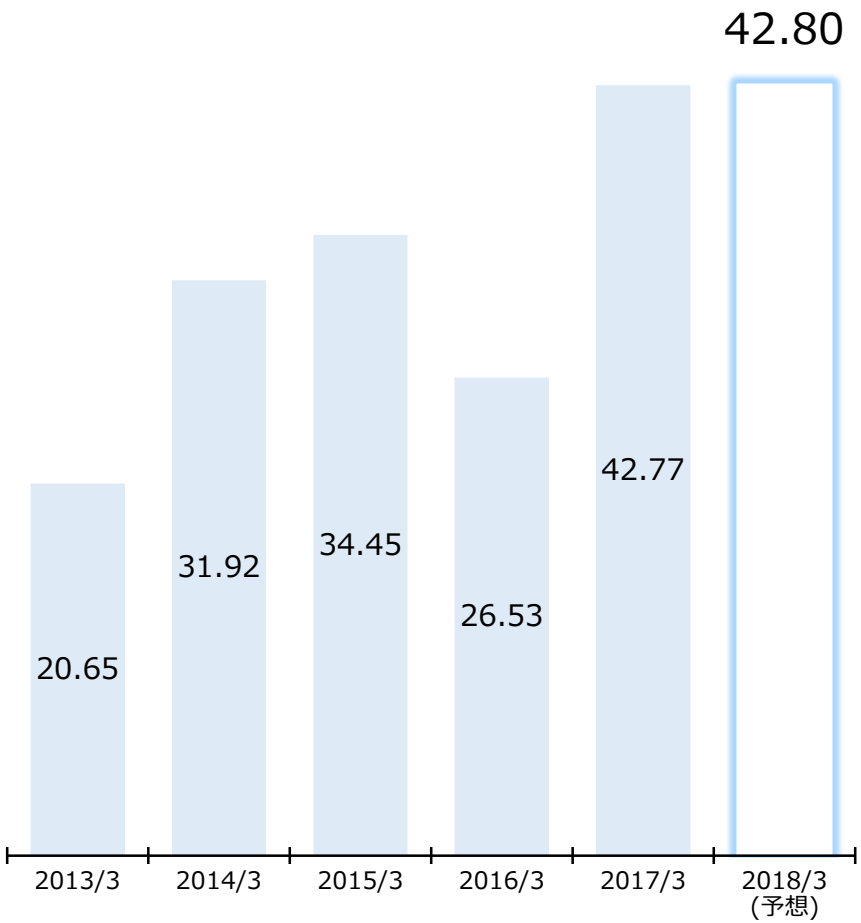
株主数
5,463名

※増減数については、2016年3月期比または2016年3月末比の数値となります。
※2016年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、1株当たり当期純利益の増減額につきましては、当該株式分割を調整した金額としております。
※配当利回りにつきましては、2017年3月期の年間配当予想を22円として計算しております。

株式情報①

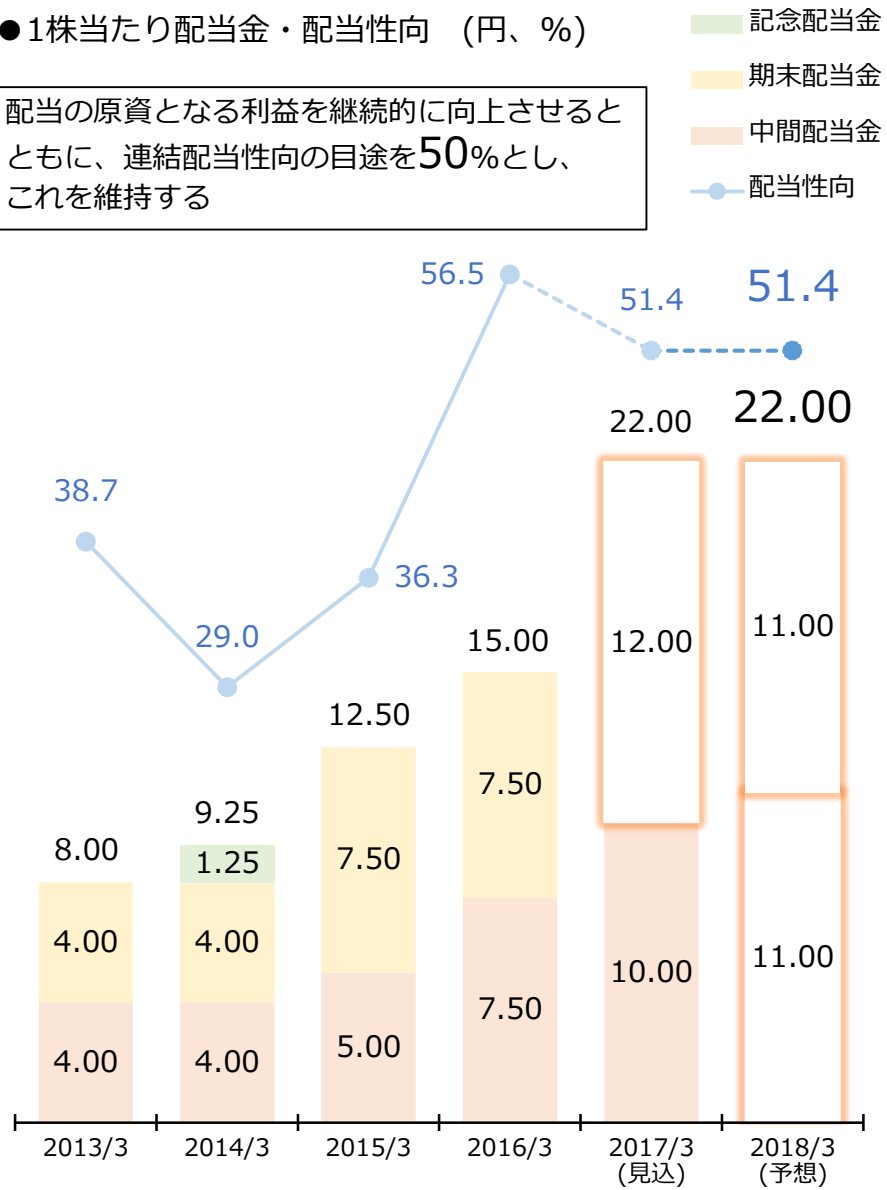
●1株当たり当期純利益　(円)

1株当たり当期純利益を特に重要な経営指標と捉えており、2019年3月期に45円を目標として取り組む



●1株当たり配当金・配当性向　(円、%)

配当の原資となる利益を継続的に向上させるとともに、連結配当性向の目途を50%とし、これを維持する



※2014年4月1日付、2016年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
※2016年3月期以前の1株当たり当期純利益及び配当金の額につきましては、上記株式分割を調整した金額としております。

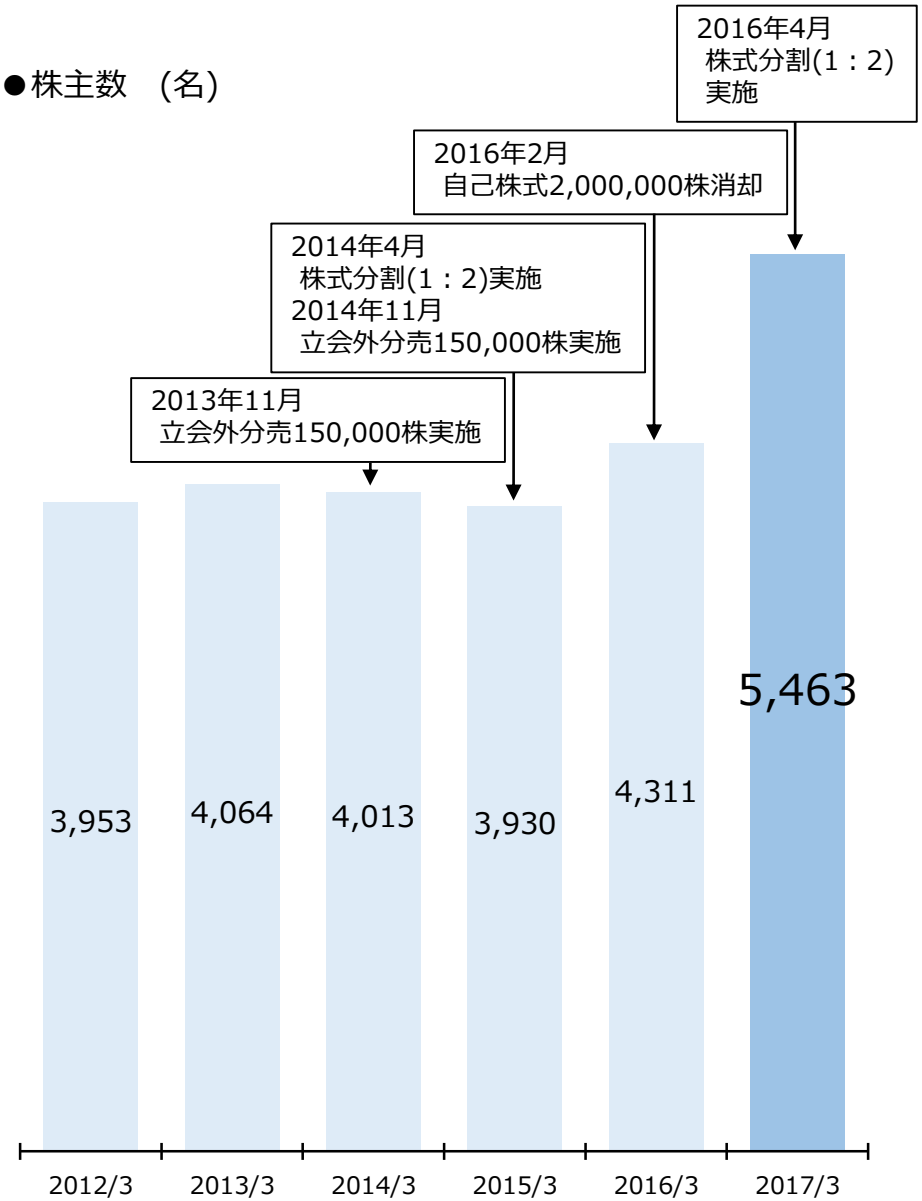
株式情報②

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

●株価　(円)

参考指標(2017年5月31日現在)	
株価(終値)	666円
時価総額	23,326百万円
配当利回り	3.30%
PER / PBR	15.56倍 / 1.55倍
最低購入代金	66,600円(100株)

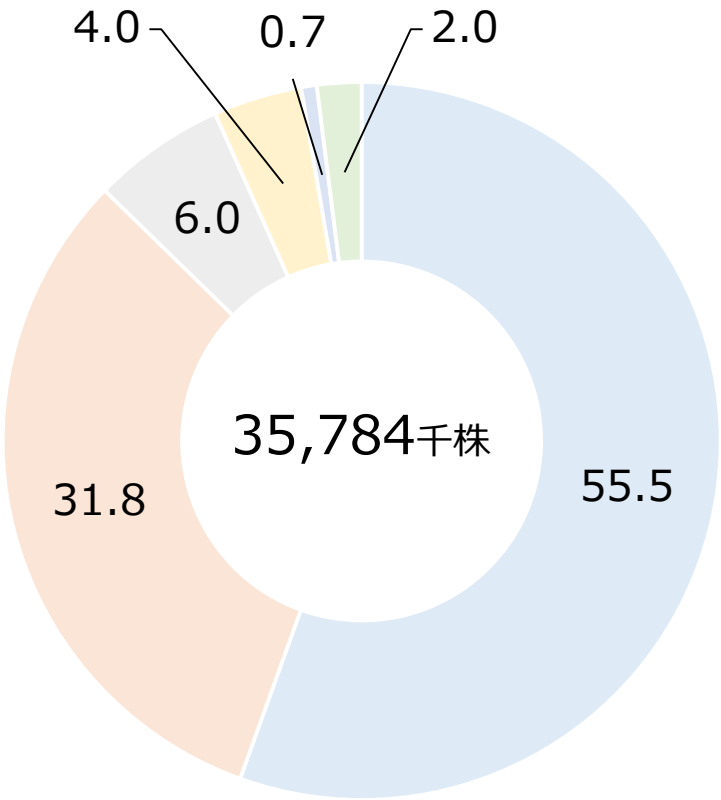
●株主数　(名)



※2014年4月1日付、2016年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
※2016年3月期以前の株価につきましては、上記株式分割を調整しております。
※配当利回りにつきましては、2017年3月期の年間配当予想を22円として計算しております。

株式情報③

●所有者別株式分布状況　(%)



- 個人・その他【19,859千株】
- 金融機関【11,362千株】
- 外国法人等【2,157千株】
- その他の法人【1,419千株】
- 金融商品取引業者【251千株】
- 自己名義株式【733千株】

●大株主の状況　(千株、%)

株主名	持株数	持株比率
日本空調サービス従業員持株会	3,130	8.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,008	5.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,778	5.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,640	4.6
株式会社愛知銀行	1,336	3.7
東京海上日動火災保険株式会社	1,128	3.2
岐阜信用金庫	800	2.2
CBLDN KIA FUND 136	718	2.0
林　和子	616	1.7
岡地　修	578	1.6

※自己株式(733千株・2.0%)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

参考資料

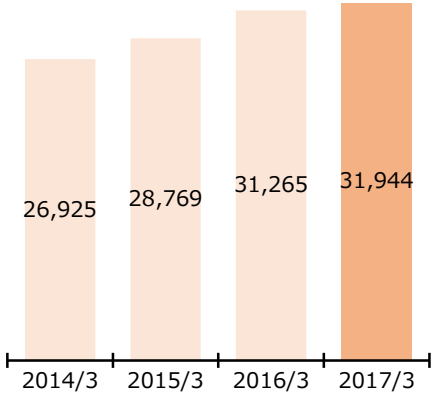
連結財政状態
(2017年3月31日)

連結キャッシュ・フローの状況
(2016年4月1日～2017年3月31日)

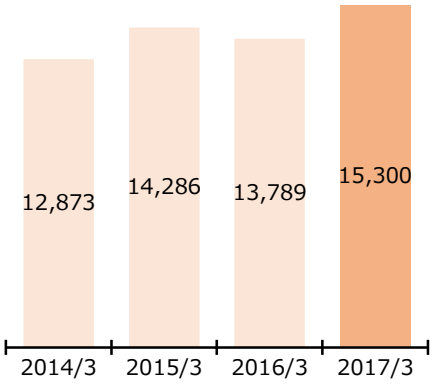
連結財政状態 & 連結キャッシュ・フローの状況

Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.

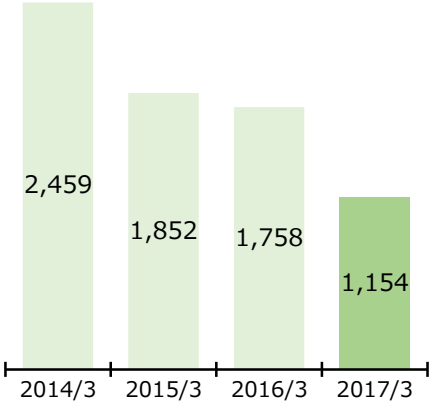
●総資産　(百万円)



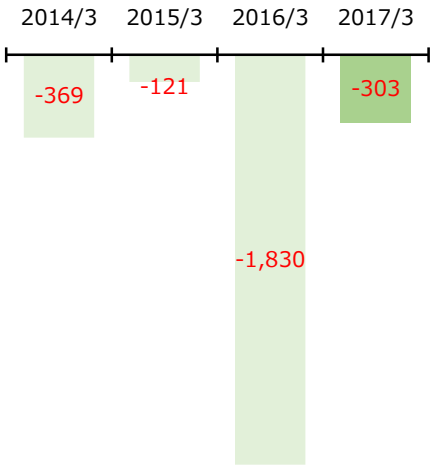
●純資産　(百万円)



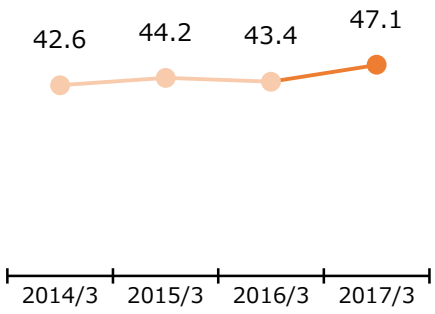
●営業CF　(百万円)



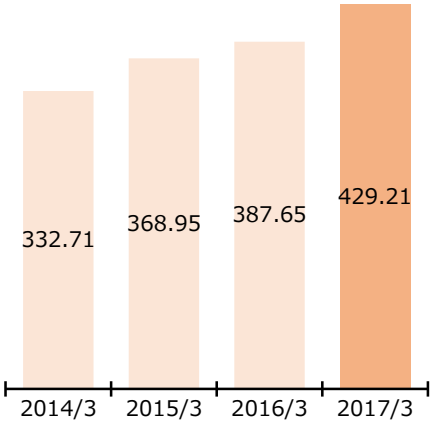
●投資CF　(百万円)



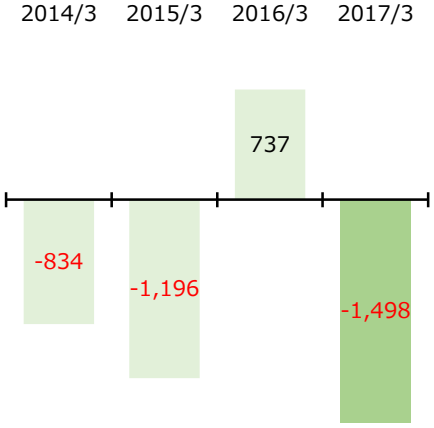
●自己資本比率　(%)



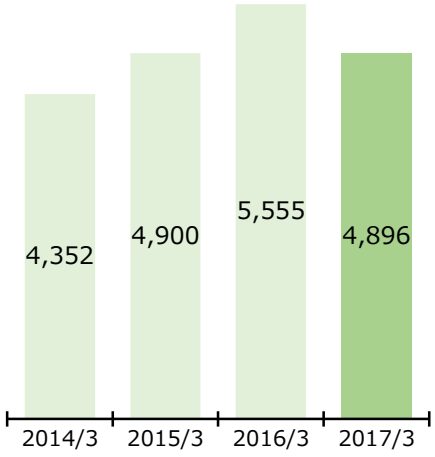
●1株当たり純資産　(円)



●財務CF　(百万円)



●現金同等物　(百万円)



※2014年4月1日付、2016年4月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
※2016年3月期以前の1株当たり純資産につきましては、上記株式分割を調整した金額としております。

http://www.nikku.co.jp

IR担当：総務部広報チーム

TEL：052-773-2513　　FAX：052-778-4554

E-mail：ir4658@nikku.co.jp

本資料は、日本空調サービス株式会社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる内容の更新・修正を行う義務を負うものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。
本資料は、提供されましたご本人様限りでご利用ください。本資料のいかなる部分についても一切の権利は当社に帰属しており、電子的もしくは機械的にまたはその他の方法を問わず、本資料の全部または一部を、無断で引用、複製または転送等により使用しないようお願いします。